

ルネ・マグリット

《大家族》



マグリットって、どんなひと？

マグリットは、ベルギーという国の人です。ベルギーは海に面した小さな国（関東地方よりも狭い）です。隣の国フランスとの関わりが深く、マグリットも若い頃はフランスの首都パリに住んでいました。そこでマグリットは画家ばかりでなく小説家や詩人など、いろいろな芸術家と友だちになります。

そのころ芸術家たちが考えていたのは、人間の心の奥、自分でも気がつかない無意識の世界を、絵や文章で表すにはどうしたらいいだろう？という問題でした。

マグリットは、とてもリアルな描き方で、空想の世界を描いてみることにしました。すると、夜に見る夢のような、本当らしいところとつじつまが合わないところがいっしょになった、ふしぎな世界が生まれました。

1898年 ベルギーで生まれる。

1927年 フランスのパリで「シュールレアリスム」の芸術運動に加わる。

1930年 ベルギーに戻る。

1967年 69歳で亡くなる。

展示室の中で《大家族》を探して、
地図にしるしをつけましょう。
ほかにもマグリットの絵はありますか？

